

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	姫路市社会福祉事業団 あぼしリサイクル事業所
住 所	姫路市網干区網干浜4番地1
電話番号	079-273-8889

事業所番号	2814001166
管理者名	高橋 晃
対象年度	令和 5 年度

地域連携活動の概要

<活動内容>

活動場所	エコパークあぼし 再資源化施設
実施期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日
生産活動概要	・その他プラスチック容器包装・ペットボトル・紙パック等の手選別作業 ・紙パック選別業務再委託
利用者数	15名 (定員20名)

<目的>

- ・姫路市は、平成22年4月に環境学習型美化処理施設『エコパークあぼし』を開設。市内の小学校や各自治会、婦人会等の市民の見学を受け、市の美化行政やリサイクルの大切さ等々の啓発の一助を担っている。
- ・姫路市の美化行政と社会福祉事業団が連携することで、市民へのリサイクルへの啓発、周知を図り、広くリサイクルに対する市民の意識向上に寄与すること、並びに障害者に対する理解を求めている。
- ・利用者にとっての雇用の場の確保、一般就労に向けての訓練の場となっている。
- ・エコパークあぼしの承認のもと、市内就労継続支援B型事業所と再委託契約を締結し、施設外就労の場並びに就労訓練の場として提供している。

<成果>

- ・選別作業を通して、基本的な作業能力が向上し、平成22年度より9名の利用者が一般就労に繋がっている。
- ・リサイクル法に基づく年1回の品質検査においては、高評価を得ている。
- ・リサイクル資源に関する新聞社等のメディア取材を受けたり、姫路市内小学校の学習用DVD作成等、地域のリサイクル意識の啓発や学校教育に協力している。
- ・紙パック選別業務再委託については、市内就労継続支援B型事業所に毎年案内を出し、週に3日各2時間程度の作業機会を提供し、施設外就労の場並びに就労訓練の場として活用していただいている。令和5年度は市内就労継続支援B型事業所7事業所と再委託契約を締結し、年間 84日、B型事業所利用者延べ 人が利用した。

<活動の様子>



※プラスチック容器包装手選別作業の様子

姫路市の美化部が姫路市内から集められたその他プラスチック容器包装やペットボトル・紙パック等を容器包装リサイクル法に則り、姫路市からの業務委託を受託し、年間を通して手選別で分別作業を行っている。

連携先の企業等の意見または評価


姫路市内の家庭から出されるプラ容器包装、ペットボトル、紙パックの選別処理をしており、資源のリサイクルに貢献してもらっています。プラ容器包装でもコンベアに流れてくる内容物には、生ごみや紙類、危険物も混入していることがあり簡単な選別作業ではありませんが、毎日一生懸命利用者の皆さんが汗をかいて協力してくれており、処理物はリサイクル資源として高い品質を維持できています。また、姫路市では新たに令和4年度から域内におけるペットボトル資源循環型リサイクル事業（全国初の取り組み）を開始し、廃棄物の減量及び資源の有効利用を推進し、持続可能な環境・経済・社会を目指しています。利用者の皆さんにはその一翼を担っていただいているとともに、障害を持った方の雇用の場の確保になっており、姫路市の美化行政のみならず、地域の障害福祉の発展と共生社会の実現に大きく貢献していると評価できます。

連携先企業名	姫路市 エコパークあぼし	担当者名	鷹家 健太
--------	--------------	------	-------

就労継続支援A型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	あぼしりサイクル事業所	事業所番号	2814001166
住所	姫路市網干区網干浜4番地1	管理者名	高橋 晃
電話番号	079-273-8889	対象年度	令和5年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<p><活動内容></p> <p>活動場所 あぼしりサイクル事業所</p> <p>実施日程 3月13日(水)、14日(木)、15日(金)</p> <p>概要 交通安全研修 交通安全DVD視聴 各日で小グループで受講し、交通安全に関する意見交換を実施</p> <p>利用者数 15名</p>	<p><活動の様子></p>  <p style="text-align: right;">研修の様子</p>
<p><目的></p> <p>交通安全DVD視聴し、小グループで意見交換し、通勤時等における事故防止及び普段の生活においても交通安全に対する意識を向上させる。また、法人内の全職員と同様の研修を受けることで社会人としての自覚を促す。</p>	<p>交通安全のDVD視聴後、利用者個々で考えて、自分の通勤ルートで危険な場所等を話し合った。</p>
<p><成果></p> <p>それぞれで気をつけるポイントなどの意見交換をして、交通安全に対する意識の高まりが見られた。</p>	

連携先の企業や事業所等の意見または評価

<p>毎年同様の研修を労働契約を締結しているあぼしりサイクル事業所利用者にも受講してもらっている。通勤時のみならず、生活面においても社会人としての行動を意識することを目的としている。研修受講の成果として交通安全に対する意識の高まりが感じられている。</p>	
連携先企業(担当者)	姫路市社会福祉事業団 本部 福田直樹

利用者からの意見・評価

- ・自転車のヘルメット着用努力義務など、新しい交通ルールを学習することができた。
- ・横断歩道では「歩行者優先」ではあるが、周囲の状況と安全を確実に確認して渡るだけでなく、合図(手を挙げる・アイコンタクトをとるなど)をすることが大事だとおもった。
- ・通勤時では公共交通機関だけでなく、自転車を使用したり、歩いたりもするので、事故の無いように毎日気をつけて安全を意識しておきたい。